

防草シート 施工の流れ



この工程をしっかり行い、シートと地面を密着させておかないと隙間から雑草が生えてしまいます



01

雑草を除去し、整地を行います



02

シートを広げます



03

仮止めし、目串打設箇所にマーキングを行います



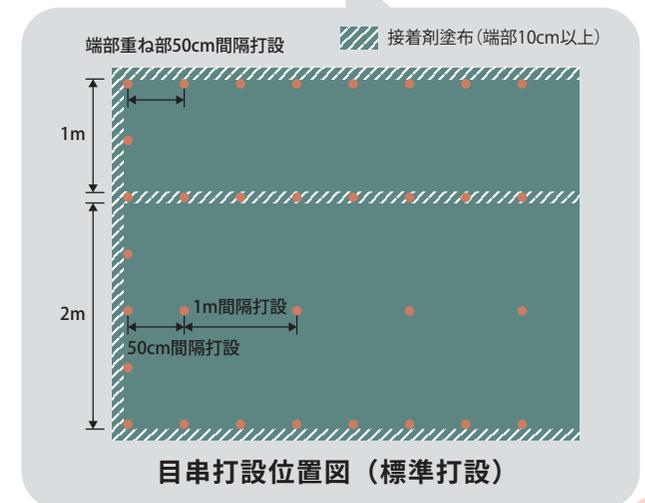
04

目串を打設します



05

完成



裏面の施工ポイントもご確認ください



＼ ちょっとの一手間でキレイ長持ち！ /

防草シート 施工ポイント

CONSTRUCTION POINTS

※目串・ワッシャー・テープ・接着剤は別売です

この施工方法は一例です。現場に応じて最適な施工方法は変わるので詳しくは当社営業までお気軽にご相談ください。

→ 目串にプラスαの工夫を 目串打設のポイント



目串には専用ワッシャーを併用してください



目串打設箇所にテープ貼付も検討してください

→ 重ね部はめくれやすいので丁寧に シート接合のポイント



被着面の汚れ・埃を除去し、テープを貼り付けてください（シート同士の重ね代は10cm以上）



被着面の汚れ・埃を除去し接着剤を塗布して圧着してください（塗布量は10cm×10m当たり500gを目安）

→ シートのカットは最小限に抑えましょう 障害物周りの処理のポイント



シートを広げたのち、障害物に沿ってシートをカットします



円カッターなどを使用し、被覆用のピースを準備します



カットしたシートの上に、ピースを被せ接着剤などで貼り付けます



→ シート端部がコンクリート面の場合 コンクリート面の処理のポイント



被着面の汚れ・埃を除去し接着剤を塗布してください（塗布量は10cm×10m当たり500gを目安）



塗布した接着剤は10分ほど放置し、膜が貼ってきてから圧着してください